請求書オンラインで

BEARTAIL　新機能

BEARTAIL（東京都千代田区）は、提供する請求書オンライン受取システム『INVOICE POST』（インボイスポスト）に、過去に登録作成した「明細情報」を引用できる新たな機能を3月26日に実装した。

同システムは、取引先から直接請求書を受け取ることなく、承認や支払い、仕訳、保管業務を完結できる請求書受取サービス。請求書の受け取りや確認、金額入力、振り分け業務などの人力作業は、同社オペレータがすべて代行する。請求書がデータ化され、同システムの導入各社がリモートで検索・照会できる。

毎月の請求書処理では、定期的に送付される請求書に毎回、取引先情報や支払い情報などを入力する必要があるなど、運用面で課題を持つ企業は少なくない。新機能では、取り込んだ請求書データを編集・追加する際に、過去に作成した明細を引用できる。

引用できる項目は、請求明細科目・参加者・税区分・貸方勘定科目・プロジェクト・費用負担部署・メモとなり、一方、明細名や支払先情報、金額、源泉徴収税額は、請求書の受け取り時点で同社オペレータが代行入力する。